

【団体名】 地域発見**【事業名】 明治用水から生活環境を考えよう****【事業の目的】**

明治用水開通後の農業の発展、地形、先人の思い、測量技術等の知恵や苦労を知り、今私たちが頂いためぐみを感じ、これから何をすべきかを考える。

【実施内容】

8月28日「明治用水から生活環境を考えよう」の講座開催。4歳から80歳までの33人（うち子ども8人）が参加。

集合場所から明治用水頭首工に向かうバスの中で明治用水開通までの歴史と概要について学び。明治用水頭首工から中井筋のルートを経由して、実際に用水の経路を目で見、全体を理解した。途中、三連水車、明治川神社に立ち寄り、その役割や開通に尽力した功労者について詳しく学んだ。また、水源から田んぼまでの水滴の旅の紙芝居（水ものがたり）を通して水の流れや私たちの生活への関わりを理解した。

**【成果】**

頭首工や三連水車にはじめて来た人が半数以上で、とても興味をもってもらえ、特に実際に明治用水の経路を巡ることにより、より深く知ってもらえた。

私たちの生活、特に米や野菜作りに水が不可欠であることなど水の重要性について理解が深まり、「川を汚さない」「ゴミを捨てない」など環境意識も高まった。